

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 3

(平成18年8月分)

号 機	2号機		定 期 検 査	第8回定期検査	
件 名	高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関ピストン連接棒の浸透指示模様について				
月 日	平成18年8月8日（火）		発 生	発 見	確 認
場 所	原子炉建屋	設 備	高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電機	設備区分	安全上重要な系統
設備概要	高圧炉心スプレイ系は、非常用炉心冷却系（ECCS）の一つで、原子炉冷却材喪失事故時に高圧ポンプにより冷却水を原子炉内にスプレイし炉心の冷却を行う設備です。 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機は、所内電源喪失時、高圧炉心スプレイ系の電源を供給する電源設備です。				
所 見	・高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機のディーゼル機関の分解検査において、浸透探傷検査※¹を行ったところ、No. 13シリンダーのピストン連接棒に判定基準を超える浸透指示模様※²を2箇所（長さ：3.0mm、2.0mm）発見しました（8月8日）。 ・浸透指示模様が確認された部位について、手入れを実施し、再度浸透探傷検査を行い、異常のないことを確認しました（8月8日）。 ※1：浸透探傷検査とは非破壊検査の一種で、探傷剤を使用してひびを見つける検査 ※2：浸透探傷検査によって現れた「ひび」、「傷」の可能性を示す模様				
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機全体図 ディーゼル機関 No.13 シリンダー 発電機 ディーゼル機関断面図 ピストン 連接棒 浸透指示模様箇所 連接棒外形図					